

5 塩津地区

1 塩津地区第1回青少年健全育成協議会

(1) 日 時 平成 29 年 5 月 13 日(土) 13:30~15:30

(2) 場 所 塩津中学校 大会議室 参加者数 101 名

(3) 内 容

1. 市民憲章唱和 《塩津中 P T A 副会長》 鳥居有規子氏
2. あいさつ 健全育成協議会長 牧野満文氏 蒲郡警察署生活安全課長 彦坂充伸氏
蒲郡市青少年センター所長 高橋 茂氏
3. 学校より 塩津中学校長 福井清司氏
4. 情報交換 地区補導員班長 浅井俊幸氏 塩津小学校のようす 三浦義広氏
塩津中学校のようす 鈴木統久氏
5. 協 議 (1) 塩津地区青少年健全育成協議会規約について
(2) 地区協議会 ① 自己紹介 ② 最近の児童・生徒の姿
③ 問題になる遊び場・危険個所
④ 地域ふれあい活動について
(3) 全体協議 ① 各地区協議会の発表 ② 全体質疑
6. 閉会のあいさつ 塩津公民館館長 下村 勉氏

2 塩津地区第2回青少年健全育成協議会

(1) 日 時 平成 29 年 10 月 17 日(火) 13:30~15:30

(2) 場 所 塩津小学校 多目的教室 参加者数 76 名

(3) 内 容

1. 市民憲章唱和 《塩津小 P T A 副会長》 小林ちさと氏
2. あいさつ 健全育成協議会長 牧野満文氏 蒲郡市役所交通防犯課長 竹内正樹氏
蒲郡市議会議員 新實祥吾氏
3. 学校より 塩津小学校長 稲吉久美子氏
4. 情報交換 蒲郡警察署生活安全課長 彦坂充伸氏 地区補導員班長 浅井俊幸氏
塩津小学校のようす 三浦義広氏 塩津中学校のようす 鈴木統久氏
5. 協 議 (1) 地区協議会 ① 最近の児童・生徒の姿
② 問題になる遊び場・たまり場・危険個所
③ 地域ふれあい活動について ④ その他
(2) 全体協議 ① 各地区協議会の発表 ② 全体質疑
6. 閉 会 塩津公民館館長 下村 勉氏

【第1回・第2回の参加者】

各総代 地区市議会議員 地区常会長 警察署生活安全課長 交通防犯課長 保護司
民生委員 各地区健全育成担当 地域補導員 警察署少年補導委員 祭保存会代表
人権擁護委員 公民館長・主事 児童館長 主任児童委員 更生保護女性会
保育園長 小中学校 P T A 役員・補導部員 子ども会役員 青少年センター所長
小中学校長・校務主任

3 平成 29 年度 塩津地区 地域ふれあい活動一覧（実施日順）

月日(曜)時間	地区	担当者	内 容	場 所	参加人数
5月14日(日) 08:30～10:30	西 迫	吉見幸男 (総代)	親子ふれあい草刈り 草刈り 清掃	桜の馬場 通学路	58名
6月25日(日) 09:30～11:30	柏 原	小林正幸 (総代)	『今年もやろう消火・防災訓練』『世代を超えてふれあうグラウンドゴルフ』 防災DVD視聴 応急処置(腕・足の固定 毛布担架) 水消火器訓練 グラウンドゴルフ	柏原公民館 柏原運動広場	82名
6月25日(日) 10:00～12:30	奥 林	吉見尚吉 (常会長)	交通安全 防犯教室 交通防犯課による交通安全教室 警察署によるネットの正しい使い方	奥林公民館	40名
8月5日(土) 17:00～21:30	鹿 島 東	小坂詔太郎 (常会長)	ふれあい納涼祭を通じて地域の方々との交流を深める 模擬店(焼き鳥 フランクフルト 団子 など) ビンゴ 子ども会ゲーム大会(ボウリング 輪投げ 花火)	鶴ヶ浜住宅 集会場ひろば	45名
8月11日(金) 17:00～21:00	松 田	鈴木孝征 (常会長)	納涼祭り 運営(水風船つり 輪投げ かき氷 花火の仕分け) 盆踊り(12・13日に実施)	松田公民館	33名
8月11日(金) 12日(土) 19:00～21:00	鹿 島 南	水野忠裕 (健全育成)	納涼盆踊り 焼き鳥 かき氷 綿あめ ジュース など 踊り	鹿島児童公園	350名 (2日)
8月12日(土) 19:00～21:00	拾 石	木俣文博 (総代)	「地域の時代、世代を繋ぐ」～夏祭り納涼盆踊り大会 納涼盆踊り 綿菓子 かき氷 ジュース 光るブレスレット	拾石町 スポーツ広場	400名
8月13日(日) 18:00～20:30	川 東	荒木 博 (総代)	「ふれあいまつり」 流しそうめん みたらし団子 かき氷 綿菓子 輪投げ 飲み物 盆踊り	川東児童公園	80名
8月13日(日) 14日(月) 19:30～21:00	町 区	坂部俊雄 (総代)	「竹谷町区ふれあい盆踊り大会」 やぐらを作って盆踊り 子どもたちの受付・接待(団子・ポップコーン・かき氷)	油井児童遊園地	385名 (2日)
11月12日(日) 09:30～12:00	町 区	坂部俊雄 (総代)	地震災害に備えて！ 高台への避難(塩津中グラウンド・白山神社) 水消火器 応急手当 クイズ 炊き出し	竹谷町区地内 塩津小体育館	60名
11月19日(日) 08:00～12:00	拾 石	木俣文博 (総代)	「目指すは被害者 ^{ゼロ} = 拾石の軌跡を！」 ・巨大地震・津波を想定した防災訓練 ・避難所開設訓練	学区 →愛知工科大学	230名

4 地域ふれあい活動

西 迫

日 時 5月14日(日) 8時30分～10時30分
会 場 桜の馬場周辺・通学路 参加者 58名
テーマ 親子ふれあい草刈り

昔草競馬が実施されていた300mほどある桜の馬場と周辺の通学路の草刈りを実施した。児童・生徒の親子と町の役員・有志との共同作業である。大人が草刈り機で草を刈り、子どもたちは集めて山にした。児童・生徒が少ない地域であるが、それぞれの連帯もスムーズに行えた。今後も活動を続けていきたい。



桜の馬場と通学路の草取りを毎年やっています。毎年草がのびてくるのでやっかいです。大人の方が草をかってくれ、ふくろにつめました。ふくろがたりなくなるほどでした。太陽にあたって暑かったけれど、通学路がきれいになって気持ちよかったです。(小5 男子)

年に一度の西迫の恒例行事が今年で最後となると少しさみしい感じがしました。現在西迫では中学生が5人です。しかし少ない人数だからこそ、西迫の行事では、たくさんの方が協力し合うので、いつも温かくすてきな町だなと思います。今回の草刈りでも、おじいさんたちが私たちに「大きくなったなあ」と成長を喜んで声をかけてくれました。毎年、草刈りの日はゆううつだけど、終わるころには人の温かさを感じ、また地域で協力し合うのはとてもすがすがしい気持ちになります。私はそんな温かい西迫が大好きです。(中3 女子)

柏 原

日 時 6月25日(日) 9時30分～11時30分
会 場 柏原公民館・柏原運動広場 参加者 82名
テーマ 『今年もやろう消火・防災訓練』と『世代を超えてふれあうグラウンドゴルフ』

児童・生徒が将来遭遇する恐れが高い災害を考え、一緒に対応方法を学ぶ機会とした。①防災知識(DVD 視聴)②応急手当訓練(雑誌・ラップの芯・ビニール袋を使い、骨折した負傷者の手当)③搬出訓練(毛布と竹竿を利用した担架での負傷者の運搬)④消火訓練(水消火器を利用)に取り組んだ。なお地域役員は事前に蒲郡市自主防災リーダー研修に参加し、消防職員から指導を受けた。

後半は、町内のグラウンドゴルフ愛好会が中心となり、小中学生・保護者・住民・愛好家だけではなく、老人ホーム入居者(職員同伴)も加わり楽しむことができた。各所で「ナイスショット」「惜しいなあ」「OBだ」との声が響いていた。来年はもう少し長くできたらと感じた。



ぼくは緊急救命やビデオを見て、毎年やっているけど何回も繰り返すことが大切だと思いました。手や足が骨折した時には、どの家にもあるネクタイや段ボール、ビニールぶくろなどで応急手当ができるということを知り、家でもわすれないようにやってみようと思いました。消火訓練や地域の方々とゲートボールでは貴重な体験をすることができ、とても感謝しています。これからもこのような体験をする機会があるなら自分から積極的に取り組んでいきたいです。(小6 男子)

はじめにDVDを見ました。東海地震や東南海地震が起こったとき、愛知県のほとんどの地域が震度6強にみまわれ、蒲郡も6強になることがわかり、怖いなあと思いました。最近も地震がありました。地震はいつおこるかかわからないので避難場所をしっかりと確認したり、すばやく行動できるようにしたりしておきたいです。また腕を骨折した場合の応急手当の方法を段ボールとひも・ネクタイで、またビニール袋を切って頭や腕を通すやり方も知ることができ、包帯などがなくてもできるということがわかりました。いざというときにできるようにしたいです。(中3 女子)

奥 林

日 時 6月25日(日) 10時00分～12時00分
会 場 奥林公民館 参加者 40名
テーマ 交通安全 防犯教室

総代・学校の先生方のあいさつ後に、市役所交通防犯課の方による交通安全について、ビデオをもちいた自転車の乗り方・ルールの確認、また市内の交通事故の現状について話があった。次に警察署の方に LINE に関わる実例を示していただき、グループディスカッションを実施した。SNS やネットの正しい使い方を子どもたちと共に考えた。また、自主防災訓練として、簡易担架を作り実際に乗ってみた。今後はテーマを児童生徒で考え、大人がサポートするような会にしていきたいと思う。



私はなかなか地域の方々とふれあう機会がなかったので、この会で知り合えたらいいなと思いました。集会が始まると、総代さんからあいさつなどがあり、DVD を見ました。自転車に乗る時のルールについてでした。自転車に乗る時には、しっかりルールを守って乗りたいと思いました。14才からルールがきびしくなるそうです。蒲郡では事故の数が減るようにしたいです。(小6 女子)

今日は交通に関する危険なこと、ルールなどについて学びました。自転車には走る場所が決まっていて、私自身14歳以上は自転車で歩道を走ってはいけないということに大変驚きました。自転車に乗っている際の一時停止、交差点での渡り方など、どれも常にやっていることもあればめんどくさいと思ってやっていないこともありました。今学校ではゼロラリーを行っています。自分が事故にあわないためにも、また加害者にならないためにも今日習ったことに気をつけて、毎日を過ごしていきたいです。(中3 女子)

鹿 島 東

日 時 8月5日(土) 17時00分～21時30分
会 場 鶴ヶ浜住宅集会場広場 参加者 45名
テーマ ふれあい納涼祭を通じて地域の方々との交流を深める

小中学生は1年生から順番に模擬店の手伝いを行った。主に焼き鳥を焼き、パックに詰め、会計をするなど、汗を流しながらも一生懸命仕事をしていた。小学生は楽しそうに花火を出していた。ビンゴゲームにも多くの生徒が参加してくれ、大変盛り上がった。

児童・生徒が自分の役割を考え行動してくれたことはとても良かった。テーマである「ふれあい」は今年も十分達成できたと思う。もともと児童生徒が少ない地域だが、中学生の参加が増えることを望みたい。



子ども会の行事では、輪投げ、ボウリングをやりました。輪投げではおかしがたくさんとれました。とてもうれしかったです。ボウリングは6本中5本しかたおせなくてくやしかったです。お祭りの最後はビンゴ大会です。私は47が出ればビンゴでした。2等でラーメンをもらいました。楽しかったです。(小6 女子)

中学生が手伝いをした屋台は団子、フランクフルト、焼き鳥でした。私は団子を焼くのと焼き鳥の屋台での会計の担当でした。炎天下だったので団子を焼く時はとても暑く感じました。会計をするとき、お客さんと会話をしました。普段団地の人と会話をすることがあまりないので少し緊張しました。また外国の方もいたのでかなり心配でしたが、ジェスチャーなどで何とか乗り切ることができました。今回のふれあい活動を通じて、手伝いをするのがこんなに楽しかった、ということがわかりました。(中3 女子)

松 田

日 時 8月11日(金) 17時00分～21時00分
会 場 松田公民館 参加者 33名
テーマ 納涼祭り

あいにくの天候で盆踊りは12・13日開催となった。中学生が水風船、輪投げ、花火の仕分けを担当し、小学生以下の子どもたちに優しく声をかけたり、一緒になって笑い、楽しんだりする場面も多く見られた。保護者の方々も温かく子どもたちを見守ってくださり、地域の絆を感じることができた。



松田スポーツ広場でやる予定だったけれど、急に雨がふってきたので公民館でやることになりました。輪投げは一人3回までで、風船つりは専用の金具がこわれるまででした。私は輪投げでは外してしまっただけで、風船つりでは、3つ取れました。おかしのかみ取りでは、あめやゼリーがたくさん取れました。他にも消しゴムやスーパーボールのくじ、光るうで輪、花火ももらったのでうれしかったです。いつもとちがって室内でやるお祭りになってしまったけれど、ちがった雰囲気でも楽しかったです。今年のお祭りは印象に残る思い出になりました。(小6 女子)

小学校と中学校の9年間、ふれあい活動に参加しました。9年間のふれあい活動で、松田地域の温かさや男女関係なく仲がいいところなど、松田のいいところを見ることができました。おじいちゃんやおばあちゃんが盆踊りの時に声をかけてくれるのは、おじいちゃん、おばあちゃんが多い松田ならではののかなと思います。とても楽しい時間を過ごすことのできる松田のふれあい活動は好きです。(中3 女子)

鹿島南

日 時 8月11日(金)～12日(土) 19時00分～21時00分
会 場 鹿島児童公園 参加者 350名
テーマ 納涼盆踊り

1日目の盆踊りは雨天のため公民館で実施した。小学生を中心にたくさんの児童が参加してくれた。2日目は天候にも恵まれ、野外で盆踊りを実施した。中学生がアナウンスを行い、たくさんの人たちが踊った。当日までに2回練習を重ねてきた踊りの会の女性を中心に、祭りの輪がどんどん大きくなり、子どもたちも大人たちの真似をしながら楽しそうに参加していた。地域の大人、子どもが集まって、共にふれあい、楽しむことのできる場があり、次へとつながっていく場でもあった。



ぼくは、11日はわたがし、12日はかき氷を作る係をやりました。ざらめが飛んできたりして大変だったけど、渡してあげるととても喜んでくれたので、うれしかったです。盆おどりは全然おどれなかったけれど、ベテランの人は一つもまちがえずにみんなのお手本になっていました。なかなか輪に入れない子に「ここに入れてあげる」と言ってくれ、みんな楽しくおどれました。またこういう交流をして、仲を深めていきたいです。(小6 男子)

初日は雨で室内でやることになりましたが、2日目は外で行いました。私はアナウンスと音楽を流す係だったのですが、初めてなので失敗ばかりでした。迷子がでて思わぬハプニングもありました。この仕事で一番辛かったのはマイクを持ってしゃべっているのに、周りが騒がしいせいか、なかなか声が通らず、落とし物の連絡を入れても聞いてもらえなかったり、大声でしゃべっても伝わらなかったりしたことでした。とても難しかったです。でもふれあい活動をやったことで、知ったことや得たことがあったので、よかったです。(中3 女子)

川 東

日 時 8月13日(日) 18時00分～20時30分
会 場 川東児童公園 参加者 80名
テーマ ふれあいまつり

今年も親子ふれあい盆踊りを実施した。女子中学生は午後2時からそうめんを一口サイズにまとめる手

伝いを、男子中学生は4時からやぐらの組み立ての手伝いをした。ふれあい活動では、中学生が流しそうめん、みたらし団子、かき氷などそれぞれの分担場所の手伝いがしっかりできた。

ふれあい活動後の盆踊りも多く子どもたちが参加して、とても楽しいひとときを過ごせた。



中学生が流しそうめんやかき氷などのお手伝いをがんばっていました。私も中学生になったらやると思うのでがんばりたいと思いました。わたがしを食べるとき「小さい？」と大きさのことも聞いてくれて今年はずいぶんあと思いました。盆踊りでは、新しく「三太郎音頭」をやりました。初めてだったのでうまく踊れなかったけれど、大人や先生たちもやりながら教えてくれました。気持ちよく接してくれて楽しくすごせました。(小6 女子)

今年は、昨年一昨年と比べ、たくさんの方が来てくれました。ふれあい活動中も忙しかつたけれど、その後の盆踊りのときまでかき氷や団子を手伝いました。小学生が多く、かき氷を渡すときや作っているとき、積極的に会話してくれる人もいて良かったです。地域の人と関わりを持つことができました。人が多く忙しくて自分たちがまわることはほとんどできなかつたけれど、忙しさの中にも地域の人とコミュニケーションをとる楽しさがありました。ふれあい活動に参加することは今年で最後だけれど、資源回収などで、これからも地域の人々と関わりたいなと思いました。(中3 女子)

竹谷町区

日時 8月13日(日)～14日(月) 19時30分～21時00分
会場 油井児童遊園地 参加者 385名
テーマ 竹谷町区ふれあい盆踊り大会

児童・生徒と大人たちがふれあう行事として今年も実施した。昨年の倍ほど男女中学生がすべての接待を受け持ち、真心込めたもてなしを行ってくれ、大盛況だった。盆踊り、民謡クラブのみなさんの指導のもと、上手に楽しく踊ることができた。子どもが参加しやすい演目を増やすこと、踊りの輪の作り方なども、今後工夫をしていきたい。



今回の盆踊り大会に参加して、よいと思ったことがたくさんありました。たくさんの方が輪に入り、お年寄りの方が踊りがわからない人に教えてあげたりして、みんなが楽しく踊っていたと思いました。接待では、中学生が一生けん命ががんばっていたことが印象的でした。わたしも来年接待をがんばろうと思います。今回の盆踊り大会は、地域の人との仲が深まるとても良い機会だったと思います。これからもふれあい活動に積極的に参加したいです。(小6 女子)

みたらし団子、かき氷、ジュース、ポップコーンなどのふるまいがありました。それを20名ほどの中学生がお手伝いをしました。地域の方が「ありがとう」とうれしそうに食べているのを見て、心がほっこりしました。踊っている子たちもすごく楽しそうで、この地域の人たちはいい人ばかりで、みんなよくしてくれてすごく楽しかったです。帰りに「今日は来てくれてありがとう！すごく助かったよ」と言われて、来て良かったとすごく感じることができました。(中3 女子)

日時 11月12日(日) 9時30分～12時00分
会場 塩津中グラウンド・白山神社→塩津小学校体育館 参加者 60名
テーマ 地震にそなえて

津波からの避難訓練として塩津中グラウンド・白山神社に避難後、小学校の体育館で水消火器の取り扱いを行った。また応急手当では毛布を使った担架に乗り、対応の仕方を学んだ。他にも防災クイズや炊き出しを行い、大人と子どもと一緒に体験することが多くできた。参加者の呼びかけを今後は考えたい。



防災訓練をやっていろいろなことを学びました。地しんがおこったとき、ひなんしても個室のテントでかんいトイレが使えるので、プライバシーが守れると思いました。またおれている人を服や毛布で運んだり「いろいろな工夫があるんだなあ」と思いました。学んだことをじしんなどがおきたときにいかしたいと思いました。(小6 男子)

DVD を見て説明を聞いてから実際に体験しましたが、本当におきたとき冷静に対応できるか少し不安になりました。印象に残ったのは木の棒に毛布を指示どおりまくと担架ができることでした。乗せた人が落ちてしまうのではないかと怖かったです。きちんと運べてよかったです。最後に〇×クイズをやりました。知らなかったことや新しい発見があり、参加してよかったなあと思えました。困ったときに今回の体験をいかして対応できるようにしたいです。(中3 女子)

拾石

日時 8月12日(土) 19時00分～21時00分

会場 拾石町スポーツ広場 参加者 400名

テーマ 「地域の時代、世代を繋ぐ」～夏祭り納涼盆踊り大会

恒例行事「納涼盆踊り大会」の初日に地域ぐるみで「ふれあい活動」を行った。納涼盆踊り大会は、準備から大会運営まで拾石会や子ども会、未来塾、シルバークラブ、盆踊り友の会など、町内のいろいろな団体、大勢の方々に関わっていただいている。またふれあい活動には、小・中学生、そして先生方にも参加していただいた。かき氷、輪投げ、綿菓子、光るブレスレットの配付など、皆さんは汗だくだった。これからも「世代を繋ぐ」そして「時代を繋ぐ」そんなことを目指して開催していきたい。お盆に拾石町に帰ってきたとき「懐かしい」と思い参加してくれることを願っている。



拾石町夏祭りに私は初めて参加しました。暑い日でしたが、夜はすずしく、とても気持ちがよかったです。中学生がわたがしを作ってくれました。地いきの人たちがかき氷をふるまってくれました。わたがしもかき氷もどちらもすごくおいしかったです。ぼんおどりも楽しかったです。わなげもあり、景品で光るおもちゃをもらいました。ピカピカ光ってきれいでした。地いきの方たちが協力して地元の拾石町を盛り上げていることがよくわかりました。また参加したいです。(小5 女子)

一人一人中学生ということ意識して活動しました。わたあめを作るとき、小学生にも優しく接していました。女子は渡すとき笑顔を気にして、お客さんが喜んでもらえるように作りました。男子は明るく場を盛り上げて、盆踊りの雰囲気ぐんと上がりました。拾石の中学生みんなで作れたふれあい活動となりました。地域の人たちもとても心に残る夏のよい思い出の1ページになりました。(中3 女子)

日時 11月19日(日) 8時00分～11時00分

会場 拾石町内→愛知工科大学 参加者 230名

テーマ 目指すは被害者0ぜろ＝拾石の軌跡きせきを！

拾石町防災訓練実行委員会が中心となり準備から運営までを行っている。4年前から訓練を行い今年度は市の協働まちづくり課の補助事業の一環として実施した。8時に行政無線で訓練放送を流し、工科大学まで東西コースに誘導員を配置し歩いて避難した。受付後体育館では、仮設トイレ、ダンボールベット、飲料水の運搬など班ごとに担当ブースをつくり、体験してもらった。レスキューストックヤードの熊本地震体験談もよかった。今後も続けていきたい。



今日の防災訓練で、実際地しんがあったときにみんなで協力して生活ができると思いました。ダンボールを使ってベットができることはすごいと思えました。お話の中に30年間に80%以上の確率でとても大きな地しんがあると聞いたときは、家具の固定などがとても心配になりました。(小6 女子)

今日の体験を通して、もし災害がおこったら何をやればいいのか分かり、実際にそのことをやれば多くの人助かることがわかりました。特にダンボールで作るベットが簡単で使えることがわかりました。他にもありそうなのでインターネットで調べ、災害に対する意識を高めたいと思えました。(中1 男子)